

「天然温泉 満天の湯」の 衛生管理(安心・安全)について

どうぞ安心して
ご利用下さい!



■自主水質検査の実施

一般的には年2回実施されますが、当店では月2回(年24回)自主的に検査を行っております。また報告義務のない、受水槽内部・シャワー水・壁面拭取り等も検査対象として実施しております。

■検査結果の自主報告

保土ヶ谷福祉保健センター・横浜市衛生研究所と情報を共有し、適切な指導を仰いでおります。

■集毛機・ろ過機内の洗浄

浴槽水の汚れを捕獲するろ過機こそ、最大の汚染源です。当店では毎日ろ過機内の洗浄殺菌をおこない、衛生的に保っております。

■営業中の残留塩素濃度測定

全ての浴槽において、残留塩素濃度を自動測定し、適切な量を注入しております。またこの自動注入設備が正確に機能していることを確認する為、毎朝の指示値校正、注入ポンプより適切に吐出されているかを確認しております。合わせて2時間おきに試薬によるアナログチェックを並行しておこなっております。

■営業時間外(夜間・休館日)における洗浄殺菌

浴槽系統内に雑菌が生息・繁殖しないよう、次亜塩素のみならず、複数の薬剤を用いて、効果的に洗浄殺菌をおこなっております。また薬品による洗浄殺菌は、接触時間が重要なため、休館日を設け、時間をかけておこなっております。

■レジオネラ属菌に関する勉強会への出席

各種勉強会・シンポジウム等に積極的に参加し、レジオネラ属菌に関する最新の知識を得ており、日常管理に役立てております。また全国の同業者とのネットワーク(オフロ保安庁)により、最新の設備管理事例を共有し役立てております。

店舗責任者は、適切な講習を受け、入浴施設衛生管理者・水利用設備環境衛生士などの資格を有しております。

■研究機関への協力・外部機関からの認証

行政・民間を問わず、水質管理の精度向上を目的とした検証等に積極的に協力しております。また、店舗での管理状況が評価され、公益社団法人全国水利用設備環境衛生協会が発行する「施設衛生管理適合証」を全国で初めて取得しております。

■機械室の公開

一般的に運営者にとって管理設備は公開したくないものですが、当店では不定期に「バックヤードツアー」を開催し、日頃の衛生管理状況や、各設備の機能を高める為におこなっている上記取り組みなどを、機械室内の現物をご覧頂きながらご理解頂く機会を設けております。

ろ過循環設備構造の良い点悪い点を熟知しており、相応の対策を講じている自信があるからこそできる取り組みです。

